

平和の
ために

ふるさとと戦争の歴史を知ろう

きゅうかいぐん こうくうたい みやざききち
旧海軍航空隊宮崎基地に
かん せんそう いこう めぐ
関する戦争遺構を巡り、
とうじ ようす まな せんそう
当時の様子を学ぶ戦争
れきし たんぼう
歴史の探訪です。

おすすめ探訪コース

徒歩での探訪におすすめです。
(所要時間：片道約70分)
各遺構に説明パネルを設置しております。
掩体壕では、周囲をまわる遊歩道が整備
されています。

- 田吉駅 宮崎空港駅
- ① 対空機銃弾薬庫
0.3 km 約4分
 - ② 掩体壕(小型機用)
0.5 km 約6分
 - ③ 宮崎特攻基地慰霊碑
1 km 約14分
 - ④ 旧海軍航空隊宮崎基地宮門(西門)の門柱
約1分
 - ⑤ 宮崎空港送迎デッキ
0.3 km 約4分

赤い線を
参考に探訪して
みてね

1 対空機銃弾薬庫



2 掩体壕(小型機用)



3 宮崎特攻基地慰霊碑



4



5 宮崎空港送迎デッキ



きゅうかいぐんこうくうたいみやざきちえいもん(にしもん) もんちゅう
旧海軍航空隊宮崎基地宮門(西門)の門柱

この事業は、赤江地域のお宝として宮崎特攻基地慰霊碑奉賛会が宮崎市『地域のお宝発掘・発展・発信事業』を活用し実施しております。

お問い合わせ：宮崎特攻基地慰霊碑奉賛会 / 電話 080-2783-9473

HP:miyazaki-tokkotai.jp

きゅうかいぐん こうくうたい みやざききち かん
旧海軍航空隊宮崎基地に関する
せんそう いこう めく れきしたんぼう
戦争遺構巡りと歴史探訪



1 たいくうきじゅうだんやくこ
対空機銃弾薬庫



はたけ なか のこ たてもの ねん しょうわ
この畑の中に残るコンクリートの建物は、1944年(昭和19年)末から1945年(昭和20年)初頭にかけて作られた、旧大日本帝国海軍の対空機銃陣地の弾薬庫です。

2 えんたいごう (こがたきょう)
掩体壕 (小型機用)



えんたいごう せんそう てき ばくげき ほうげき じゅうげき はい
掩体壕とは戦争における敵からの爆撃や砲撃・銃撃などの破壊
こうどう みかた そうび こうくうき しゃりよう ふっし およ じんいんどう まも
行動より、味方の装備(航空機・車両)や物資及び人員等を守る
ために、それらを覆ったり・囲ったりする目的で作られた物です。

3 みやざきとっこうきちいれいひ
宮崎特攻基地慰霊碑



しょうわ ねん こんりゅう みやざききち と た とっこうたい
昭和58年に建立され、宮崎基地から飛び立った特攻隊と
みやざきけんしゅつしんしゃ みやざききち いがい きち はっしん えいれい こうし
宮崎県出身者で宮崎基地以外の基地から発進した英霊が合祀
されています。

いれいひまえ ねん かい いれいざい かいざい
慰霊碑前において、年1回慰霊祭を開催することにより、
こうきゅうへいわ にんしき あか にど ひさん せんそう おこな
恒久平和について認識を深め、二度と悲惨な戦争を行わない
よう誓い合い、平和を祈念する場ともなっています。



4 きゅうかいぐんこうくうたいみやざききちえいもん(にしもん) もんちゅう
旧海軍航空隊
宮崎基地営門(西門)の門柱



5 みやざきこうこうそうげい
宮崎空港送迎デッキ



みやざきこうこうそうげい わかし ひこうじょう げんざい ひこうじょう くら
宮崎空港送迎デッキには、昔の飛行場と現在の飛行場を比べ
えんたいごう だんやくこ せんそう せっち そうげい
たパネルや、掩体壕・弾薬庫のパネルが設置されてます。送迎
デッキから、昔の飛行場や、遺構の場所の確認などをしてみて
ください。